

第4回

旭区大宮・古市地域史づくり ワークショップ・ニュース

平成19年1月15日(月)、旭区役所において大宮・古市の歴史を発掘する地域史の作成を目的としたワークショップの第4回を開催しました。

このワークショップは、地域史の作成を通じて、これまで積み重ねてきた経験等を活かした人材の育成、コミュニティのさらなる向上を目指すものと考えています。

4回目となる本ワークショップは、参加者が地域史作成のキーワードをもとに収集した資料を並べ、最終的な地域史のボリュームや掲載内容の議論などを行いました。



大宮班



<議論のポイント>

見て分かる地域史づくり



「どのような地域史づくりを行うか」という議論でスタートし、絵や写真をふんだんに使って、誰もが見て分かる地域史を仕上げようということになりました。後半には、大宮神社周辺で見られる歴史的な名残を探すまち歩きを行いました。

<地域史作成のキーワード>

ミナミジマ、水路、三枚板(舟)、
古民家、特産物など



古市班



<議論のポイント>

京街道の追加と役割分担



これまでにメンバーで作成した資料を見ながら、地域史の構成や追加資料作成の役割分担を話し合いました。古市小学校百周年誌の古い写真やメンバーが持つて来た昔の京街道の写真で盛り上がり、京阪や千林商店街に加えて京街道も取り上げることになりました。

<地域史作成のキーワード>

古市(地名)、京阪電車、街並み、
千林商店街、井路川、古い長屋、京街道など

次回、第5回ワークショップは、平成19年2月5日(月)に開催します。

本内容に関するお問い合わせは
大阪市旭区役所区民企画室まで tel06(6957)9734